

木地山地熱発電所設置計画に係る環境監視結果（2024 年度）

「木地山地熱発電所設置計画 環境影響評価書」に基づき実施した環境監視結果は、以下のとおりです。

環境要素		監視項目	実施結果
水環境	水質	工事排水の水質（浮遊物質質量）	10 月着工以降、沈砂池からの排水は無かったため、浮遊物質質量（SS）の測定はありませんでした。
動物	重要な種及び注目すべき生息地	ハチクマの生息・繁殖状況	ハチクマの対象事業実施区域での行動調査を 3 月～10 月に実施し、繁殖を確認しました。また、工事が影響した行動は確認されませんでした。  周辺ではその他希少猛禽類の行動を確認しましたが、工事が影響した行動は見られませんでした。
		両生類・昆虫類の生息・繁殖状況	主要工事範囲内で確認された重要な両生類・昆虫類の卵を 5 月に工事の影響がない場所へ移植し、6 月の調査において、幼生や幼虫へ孵化していることを確認しました。 
植物	重要な種及び重要な群落	移植植物の生育状況	主要工事範囲内で確認された重要な植物種を 6 月～9 月にかけて工事の影響がない場所へ移植し、7 月～10 月の調査において、概ね生育していること確認しました。今後、生育が不明瞭なものも含め経過観察していきます。 
生態系	地域を特徴づける生態系	クマタカの生息・繁殖状況	クマタカの対象事業実施区域での行動調査を 3 月～10 月に実施し、4 月に交尾活動を確認しましたが、5 月以降は繁殖を示唆する行動は確認できませんでした。10 月着工前のため、工事の影響ではないと考えます。また、行動域の変化はありませんでした。 

2024 年度における環境監視の結果、環境保全上特に配慮を要する事項はありませんでした。
引き続き環境保全に配慮して工事を進めてまいります。

以上